

(1)

## 広報あに

昭和43年11月15日

## 人口

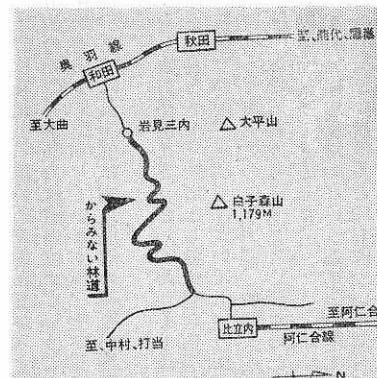
9,373人  
男 4,453人  
女 4,920人  
世帯 1,969  
73号



あに

昭和43年

11月

編集と発行 秋田県阿仁町役場統務課  
印 刷 所 秋田県阿仁町阿仁合印刷所県都秋田  
内林道が完成への近道

比立内と河辺郡岩見三内を結ぶ「からみ内林道」が完成しました。

これにより、県都秋田市への道がぐんと近くなりました。

工事は、昭和三十九年から五ヶ年計画で、秋田営林局によつて実施されたもので、延長約四十二キロメートル山四・五メートルの林道で、総工費は約五億円となつています。

この地域には、林分蓄積百二十三万立方米の国有林と、その他民有林を含め、ぼうだな資源をかゝえており、これらの資源開発とあわせて、奥地開発、観光開発など

地域経済進展のうえに大きな期待がよせられます。

又、いままで百三十キロもあつた比立内から秋田への道程も、和田を経由することにより半分の六十五キロメートルとなり、樹海をぬつて進む周囲の眺望は全くすばらしく、雪溶けの来春からは、絶好のドライブコースとなると思われます。



平日 午前8時30分から 午後4時30分まで  
土曜 午前8時30分から 午後0時30分まで  
この執務時間は十一月から来年二月末日までです。

役場の執務時間が  
変わりました

ぜひ励行しましよう。

みなさんのうちではハガキや手紙など、郵便物に郵便番号を書いていますか。まだ書いていない手紙があるようですが、宛先の番号を書くことによって、郵便物が早く、確実に到着します。

ボクを忘れないで



# どうなる阿仁合線

# 廢止反対に総力



ア仁合線廃止問題が公表されてからすでに二ヶ月、生活の動脈でもある鉄道の廃止ということで、大きな住民不安をもたらしていますが、その間、町をはじめ県、更には全国的に廃止反対の運動が展開されてきました。  
もし鉄道が廃止されたら、わたくし達の生活はどうなるのだろうか。鉄道なしでは到底生活が考えられないというのが、現状ではないでしょうか。  
町としても、この二ヶ月間、町議会をはじめ、町長助役、各関係者が連日のごとく反対のために勢力的な運動をつづけてきました。  
「廃止絶対反対」という基本方針のもとに、これまでの経過と今後の見とおしについて報告、町民各位の一層のご協力をお願いします。

廢止勧告出る

六月初旬：国鉄諸問委員会の中で、赤字ローカル線

の廃止意見が出され、その中に本県の阿仁合線、矢島線が入っているというニユ

ースが報道さ  
れた。

突然の事態  
と、ことの重  
大さで、たゞ

もとに関係町  
ちに県主催の

村が参集し「  
対策協議会」  
を結成、同月

を経て 同時  
に国鉄をはじめ運輸省、建

設公團に廃止  
反対を陳情し  
ニ。二二二

た。それに上ると、赤字線廢止は非公式のものであります。

九月七日：県庁で、鉄道  
阿仁合、矢島線廃止運動の  
対策協議会を開く。

國鉄諸問委員会では、國  
鉄再建計画案の一つとして  
全國の赤字ローカル線八十  
三線の廢止勧告を、國鉄當  
局に答申した。これに対し  
町ではただちに県府関係機  
関に連絡するなどの手配を  
する。

当局としても結論を出す段階ではない、ということであつた。陳情団としては、委員会決定後では問題でもあるので、廃止反対の理由を述べ、協力を要請した。

当局としても結論を出す段階ではない、ということ

る。途中仙台での東北六県知事会へ出席中の小畠知事をも帰途参加し、東北六県の知事会でも堅固反対の決議をしたという報告もあり、会議の結果今後関係市町村はもちろん県、それに本県出身国会議員など全県ぐるみで、国鉄など関係当局に廃止反対の波状陳情を行ない、強力な運動を展開していくことを決めた。

▼九月十一日：阿仁町臨時町議会を開き、阿仁合線廢止反対を決議した。この間阿仁合矢島両線の関係各市町村も、一齊に廃止反対を決議する。

▼九月十九日：鷹角線敷設期成同盟会を開き、阿仁合矢島両線廃止反対の運動と共に、鷹角線有設促進の運動をあわせて行なうことにした。

## 運動を展開

十月三日：県議会議員大予断ゆるさない

## 今後の見とおし

廃止反対のための激しい運動をつづけていますが、国鉄関係の態度は一体どうなのかと、國鉄機謫を得ない、という強硬な態度を示しています。また、

町村も、一齐に廃止反対を決議する。

▼九月十一日：阿仁町臨時町議会を開き、阿仁合線廢止反対を決議した。この間阿仁合矢島両線の関係各市町村も、一齊に廃止反対を決議する。

る。途中仙台での東北六県知事会へ出席中の小畠知事も帰府参加し、東北六県の知事会でも断固反対の決議をしたという報告もあり、

國鉄の廢止理由には膨大な赤字をかゝえているのに、政府が助成してくれない、また、だからといって料金を値上げしようとすれば公共料金値上抑制ということでも認めてくれない、従つて、赤字を解消するためにも赤

県会議員全員と、第一区選出の衆議院議員全員が出席。阿仁合線廢止反対を決議。臨席の国会議員全員も、断じて廢止に同意しない」とを言明。

## ！国会議員を即

「線路停止反対同盟会」を結成した。沿線の各市町村長と

▼十月二十六日：阿仁町議会議員による陳情を行なう。鉄道が廃止されることによって、町の産業は危機に直面し、町の崩壊を招く、という重要性から全議員が上京、各機関に陳情する。

▼十月二十六日：東北六県ローカル線廃止反対のため、関係市町村長、議長が関係各府に陳情。当町からは助役と議長が上京。

十一月一日……東京の全国町村会館において、東北六県町村長会を開く。各県選出の代議士、自治大臣、農林大臣が出席。東北地方における国鉄赤字ローカル線存続要望を決議する。各代議士も、党として廃止に同意しないことを表明する。

字路線を廃止するほかないということです。このように、予断を許さない現状ですが、だからといって廃止は絶対認めるとかにはいきません。今後の解決策としては、政治的解決が望まれ、今後共に、関係各省当局、及び、政党、国会議員に対する運動を強力にすゝめていく必要があるります。町民各位のご協力をお願いする次第です。



